

漁業者参加型漁場監視体制整備事業

大水理晴*

目 的

漁業者自らが積極的に監視活動を行うことにより、漁場保全及び監視に対する意識の向上を図る。

材料と方法

1 実施方法

漁業者がエクマンバージ採泥器で採取した底泥を分析する。

2 調査地点

青森、野辺地、むつ、脇野沢

3 分析項目及び方法

化学的酸素要求量(COD)：アルカリ性過マンガン酸カリウム-ヨウ素滴定法

全硫化物(TS)：検知管法

強熱減量(IL)：550℃6時間強熱

粒度組成及び含泥率(MC)：湿式篩法により粒径63 μ mより小さい粒子の割合を求めた。

結 果

内湾の水産用水基準値(2005年版)はCOD \leq 20 mg/g 乾泥、TS \leq 0.2 mg/g 乾泥となっている。CODについては、むつ、脇野沢が基準値を超えていたが、TSは全地点で基準値内であった。各地点の分析値の推移(図1)を見れば、平成21年度に大きく増加した項目は無かった。

表1 底質分析結果

| 調査地点 | 採取年月日 | 水深(m) | COD (mg/g乾泥) | TS (mg/g乾泥) | IL(%) | MC(%) |
|---------------------------|------------|-------|-----------------|----------------|-------|-------|
| 青森 北緯40度40分 東経140度21分 | 平成21年9月24日 | 26.7 | 18.26 | 0.15 | 5.06 | 43.8 |
| 野辺地 北緯40度55分 東経141度09分 | 平成21年9月15日 | 31.0 | 15.77 | 0.02 | 2.98 | 7.5 |
| むつ 北緯41度14分 東経141度09分 | 平成21年9月15日 | 18.0 | 28.44 | 0.16 | 9.82 | 76.4 |
| 脇野沢 北緯41度7分 東経140度50分 | 平成21年9月17日 | 35.0 | 31.55 | 0.08 | 8.01 | 25.2 |

*青森県産業技術センター内水面研究所

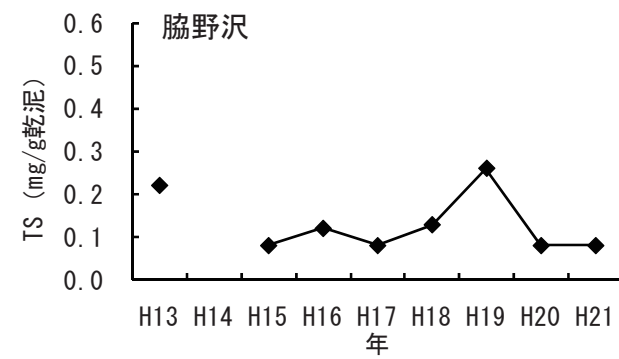
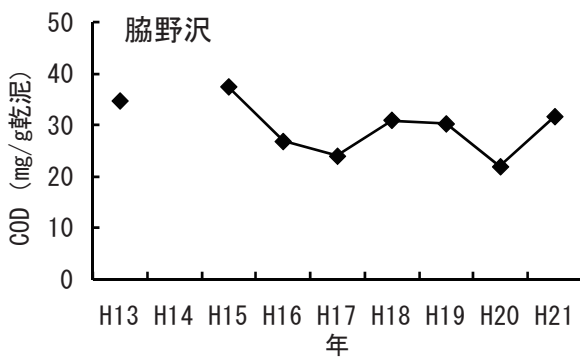
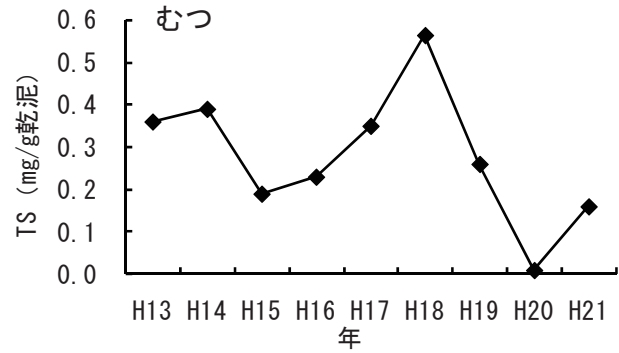
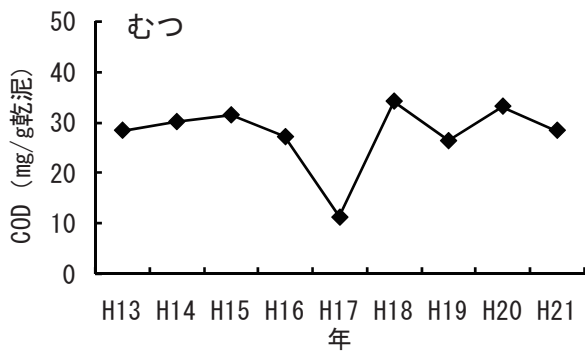
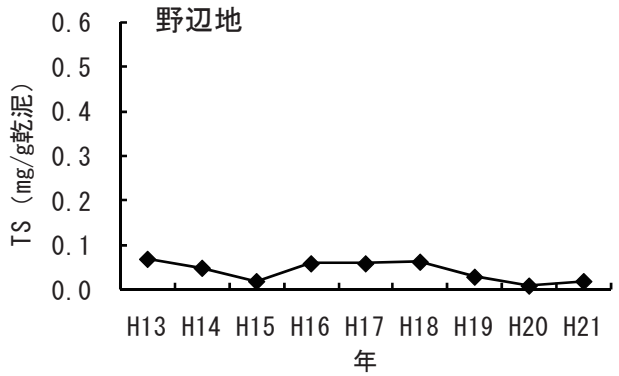
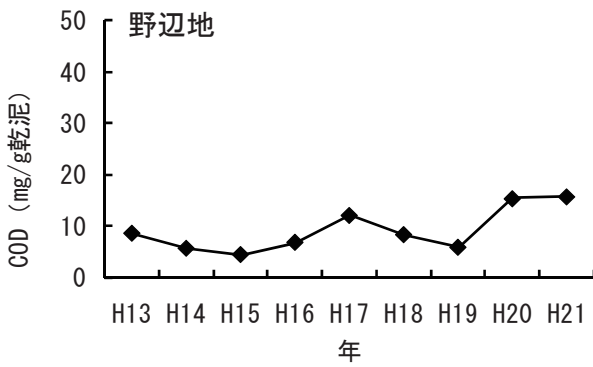
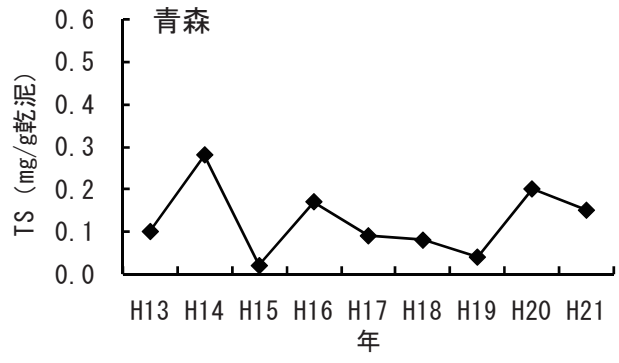
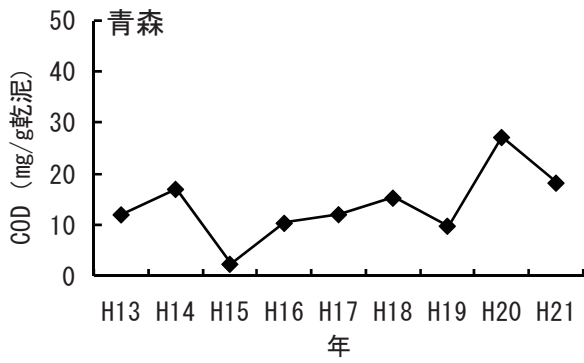


図2 CODとTS分析結果